

問題

- 1 光の進む速さが、毎秒 3.0×10^8 m であるとする、光は 1 km を進むのに約 $3.3 \times 10^{\square}$ 秒かかる。□に適する整数を求めよ。 ▶ p.149

$$\text{(時間)} = \frac{\text{(距離)}}{\text{(速さ)}}$$

$$1 \text{ km} = 10^3 \text{ m (ま)}$$

$$\text{時間} = 10^3 \div (3.0 \times 10^8) = \frac{10}{3} \times 10^{-5} = 10^8$$

$$\approx 3.3 \times 10^{2.8} = 3.3 \times 10^{-6} \text{ (秒)}$$

- 2 次の式を計算せよ。 累

▶ p.151~153

(1) $\sqrt[3]{6 \sqrt[3]{9}}$

(2) $\sqrt[4]{48 - \sqrt[4]{3}}$

(3) $(\sqrt[4]{3} + \sqrt[4]{2})(\sqrt[4]{3} - \sqrt[4]{2})$

(4) $(2^{\frac{1}{3}} - 2^{-\frac{1}{3}})(2^{\frac{2}{3}} + 1 + 2^{-\frac{2}{3}})$

$$\begin{aligned} (1) \sqrt[3]{6 \sqrt[3]{9}} &= \sqrt[3]{6 \cdot 9} \\ &= \sqrt[3]{3 \cdot 3 \cdot 2} \\ &= 3 \sqrt[3]{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (2) \sqrt[4]{48 - \sqrt[4]{3}} \\ &= \sqrt[4]{2 \cdot 3 \cdot 3 - \sqrt[4]{3}} \\ &= 2 \sqrt[4]{3} - \sqrt[4]{3} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (3) (\sqrt[4]{3} + \sqrt[4]{2})(\sqrt[4]{3} - \sqrt[4]{2}) \\ &= (\sqrt[4]{3})^2 - (\sqrt[4]{2})^2 \\ &= \sqrt[2]{3 \times 2} - \sqrt[2]{2 \times 3} \\ &= \sqrt{3} - \sqrt{2} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4) (2^{\frac{1}{3}} - 2^{-\frac{1}{3}})(2^{\frac{2}{3}} + 1 + 2^{-\frac{2}{3}}) \\ &= (2^{\frac{1}{3}} - 2^{-\frac{1}{3}}) \left[(2^{\frac{1}{3}})^2 + 2^{\frac{1}{3}} \cdot 2^{-\frac{1}{3}} + (2^{-\frac{1}{3}})^2 \right] \\ &= (2^{\frac{1}{3}})^3 - (2^{-\frac{1}{3}})^3 \\ &= 2 - 2^{-1} \\ &= 2 - \frac{1}{2} = \frac{3}{2} \end{aligned}$$

或いは、

$$\begin{aligned} (5) &= (3^{\frac{1}{4}} + 2^{\frac{1}{4}})(3^{\frac{1}{4}} - 2^{\frac{1}{4}}) \\ &= (3^{\frac{1}{4}})^2 - (2^{\frac{1}{4}})^2 \\ &= 3^{\frac{1}{2}} - 2^{\frac{1}{2}} = \sqrt{3} - \sqrt{2} \end{aligned}$$

2 指数関数

a を 1 と異なる正の定数とするとき、 $y = a^x$ は x の関数である。この関数を、 a を 底 とする x の **指数関数** という。指数関数の特徴を調べよう。

A 指数関数 $y = a^x$ のグラフ

2 を底とする指数関数 $y = 2^x$ のグラフを調べてみよう。

たとえば、 x が $-2, -0.5, 1.5$ のときの 2^x の値は、次のようになる。

$$2^{-2} = \frac{1}{2^2} = \frac{1}{4} = 0.25$$

$$2^{-0.5} = 2^{-\frac{1}{2}} = \frac{1}{2^{\frac{1}{2}}} = \frac{1}{\sqrt{2}} \approx 0.71 \quad (\sqrt{2} \approx 1.4142 \dots)$$

$$2^{1.5} = 2^{\frac{3}{2}} = 2^1 \times 2^{\frac{1}{2}} = 2\sqrt{2} \approx 2.83$$

練習

7

次の表は、指数関数 $y = 2^x$ における x と y の対応表である。上の計算にならって、表の空らんをうめよ。

x	-2	-1.5	-1	-0.5	0	0.5	1	1.5	2
y	0.25	0.35	0.5	0.71	/	1.41	2	2.83	4

$$2^{-1.5} = 2^{-\frac{3}{2}} = \frac{1}{2^{\frac{3}{2}}} = \frac{1}{2\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{2}}{4} \approx 0.35$$

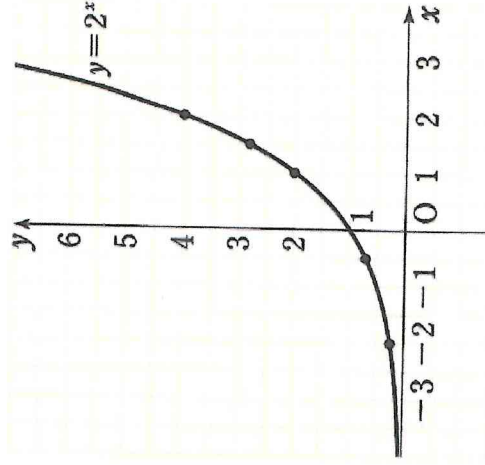
$$2^{-1} = \frac{1}{2} = 0.5 \quad 2^{0.5} = 2^{\frac{1}{2}} = \sqrt{2} \approx 1.41$$

座標平面上で、上の表の x, y を座標にもつ点 (x, y) は、右の図のような曲線上にある。

この曲線が指数関数

$$y = 2^x$$

のグラフである。



次に、 $\frac{1}{2}$ を底とする指数関数 $y = \left(\frac{1}{2}\right)^x$ のグラフを調べてみよう。

$$\left(\frac{1}{2}\right)^x = 2^{-x} \quad \leftrightarrow \quad \left(\frac{1}{2}\right)^x = \frac{1}{2^x} = 2^{-x}$$

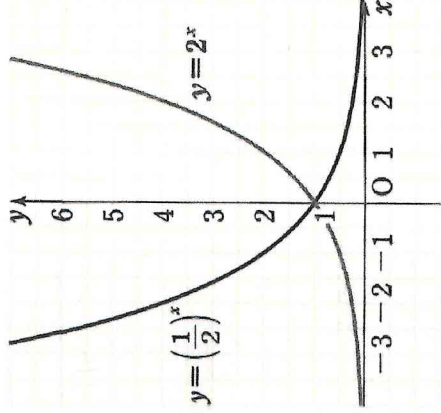
であるから、

$$y = \left(\frac{1}{2}\right)^x \text{ は } y = 2^{-x} \text{ と同じ}$$

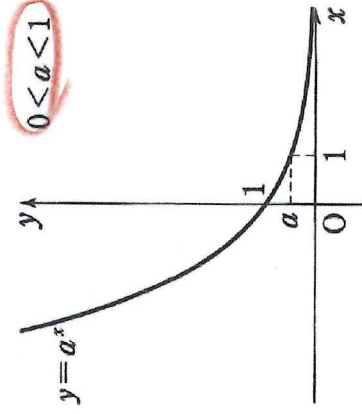
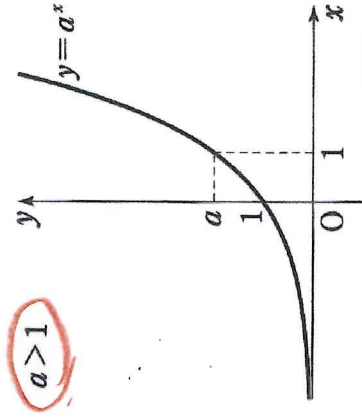
である。

したがって、 $y = \left(\frac{1}{2}\right)^x$ のグラフ

は $y = 2^x$ のグラフと y 軸に関して対称であり、右の図のようになる。



一般に、指数関数 $y = a^x$ のグラフは、下の図のようになる。

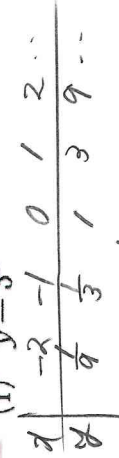


いずれの場合も、 x 軸を漸近線としてもち、点 $(0, 1)$, $(1, a)$ を通る。
 $a > 1$ のとき右上がりの曲線、 $0 < a < 1$ のとき右下がりの曲線である。

「ぜんぜんせん」

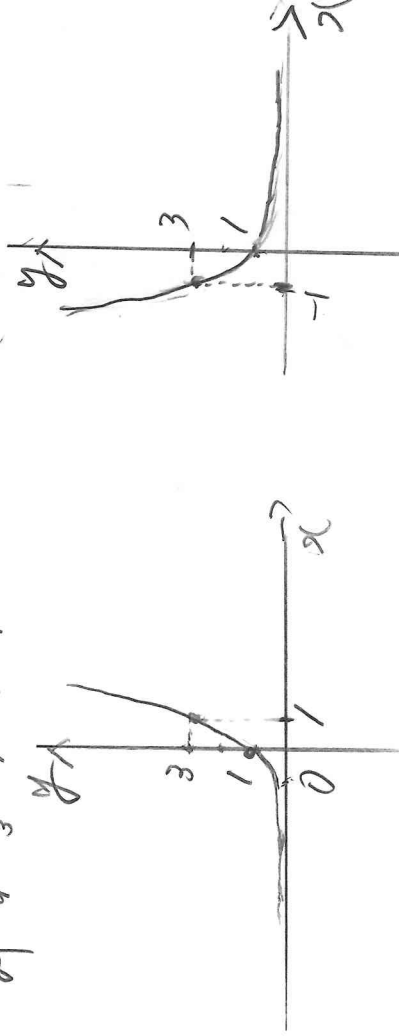
練習 次の関数のグラフをかけ。

8 (1) $y = 3^x$



(2) $y = \left(\frac{1}{3}\right)^x = 3^{-x}$

($y = 3^x$ のグラフと y 軸に関して対称)

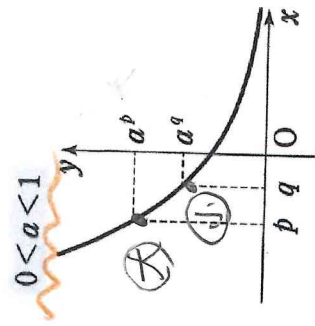
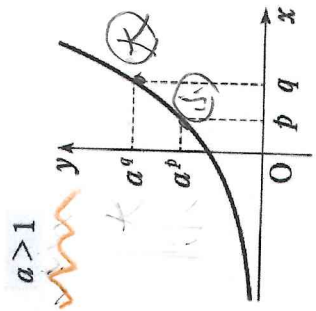


B 指数関数の特徴

指数関数 $y = a^x$ の特徴

- 1 定義域は実数全体, 値域は正の数全体である。
- 2 $a > 1$ のとき, 増加関数である。
すなわち $p < q \iff a^p < a^q$
- 3 $0 < a < 1$ のとき, 減少関数である。
すなわち $p < q \iff a^p > a^q$

〈注意〉 $a > 0, a \neq 1$ のとき, 次が成り立つ。
 $p = q \iff a^p = a^q$



次の3つの数の大小を不等号を用いて表せ。

例題 2

$$\sqrt{2}, \sqrt[3]{4}, \sqrt[5]{8}$$

$$\sqrt{2} = 2^{\frac{1}{2}}, \sqrt[3]{4} = 2^{\frac{2}{3}}, \sqrt[5]{8} = 2^{\frac{3}{5}}$$

$$\frac{1}{2} = 0.5, \frac{2}{3} = 0.66\dots, \frac{3}{5} = 0.6$$

左から順に大きさを比較すると $2^{\frac{1}{2}} < 2^{\frac{2}{3}} < 2^{\frac{3}{5}}$

よって $\sqrt{2} < \sqrt[3]{4} < \sqrt[5]{8}$

練習 9 次の3つの数の大小を不等号を用いて表せ。

(1) $\sqrt[3]{4}, \sqrt[4]{8}, \sqrt[5]{8}$

$$\sqrt[3]{4} = 2^{\frac{2}{3}}, \sqrt[4]{8} = 2^{\frac{3}{4}}, \sqrt[5]{8} = 2^{\frac{3}{5}}$$

$$\frac{2}{3} = 0.66\dots, \frac{3}{4} = 0.75, \frac{3}{5} = 0.6$$

よって $2^{\frac{2}{3}} < 2^{\frac{3}{4}} < 2^{\frac{3}{5}}$

$\sqrt[3]{4} < \sqrt[4]{8} < \sqrt[5]{8}$

(2) $1, 0.2^3, 0.2^{-1}$

$$1 = \left(\frac{1}{5}\right)^0, 0.2^3 = \left(\frac{1}{5}\right)^3, 0.2^{-1} = \left(\frac{1}{5}\right)^{-1}$$

底は1より小、指数は $-1 < 0 < 3$

よって $\left(\frac{1}{5}\right)^{-1} > \left(\frac{1}{5}\right)^0 > \left(\frac{1}{5}\right)^3$

$0.2^{-1} > 1 > 0.2^3$